

ふたみとしと 二見利節 現代の絵巻物

ルーフィング

ルーフィングとは屋根葺き用のタールをしみ込ませた防水紙のことです。この建築資材を画布とし、絵を描いた画家が世界中にこれまでいたでしょうか。黒い凹凸の画面とクレパスとの織りなす独特の風合いに妙味を見出した利節は、自身の哲学的、宗教的絵画理論を「人生の羅漢」に凝縮させました。この絵巻は五メートルから長いもので十メートルにも及びます。利節は命ともいうべきこれらの作品を常に傍らに置き、入院時には旅行鞆につめ、病室の枕元まで携えていました。巻物を広げると、パステルを塗りこめた幻想的な世界が抽象的タッチで延々と展開されます。この不思議な利節の世界をどうぞ間近でご覧ください。

二見利節【呉服屋の看板】第2絵 縦500×横1200mm



2016年 2017年
11月3日(木) ～ 10月29日(日)

- [観 覧 料] 一般200円 中学生以下無料
- [休 館 日] 月・火曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)・年末年始
- [開館時間] 10時～16時(入場は15時30分まで)
- [住 所] 〒259-0124 神奈川県中郡二宮町山西1953-1
- [お問い合わせ] TEL : 0463-70-3210

※展示期間中一部作品に展示替えがあります。詳細については当館までお問合せあるいはホームページ等でご確認ください。



二宮町ふたみ記念館
NINOMIYAMACHI FUTAMI MEMORIAL MUSEUM